

## ニュースレターのロゴ

〒231-8482 横浜市中区桜木町 1-1  
横浜市健康福祉総合センター8階社会福祉法人横浜市社会福祉協議会内  
電話：045-201-8620 FAX：045-201-1620  
E-mail：saivol@yokohama-saigai-vol-net.jp

2009年10月発行 42

## 11/1(日)横浜ライフデザインフェア2009で 防災ボランティアセミナーを開催します

災害時に備えた地域の活動事例の紹介等を通し、災害に強い街づくりへの課題と解決の方向性について考える防災ボランティアセミナーを開催します。

活動事例紹介では、鶴見区災害ボランティアネットワークの災害に強いまちづくりを目指した活動事例の発表もあります。皆様ぜひご参加ください。



講師 小林 郁夫氏

日時：11月1日(日)10:30～12:00(開場 10:00)

会場：はまぎんホール ヴィアマーレ  
(横浜銀行本店ビル1階 桜木町駅徒歩5分)

講師：小林 郁雄氏  
(NPO法人神戸まちづくり研究所理事長)  
(阪神淡路大震災記念・人と防災未来センター上級研究員)

主催：横浜市、横浜災害ボランティアネットワーク会議

後援：内閣府政策統括官(防災担当) 神奈川県

入場：無料(当日先着500名) 手話通訳あり

問合せ：横浜市市民活力推進局協働推進課  
電話：045(671)3680 FAX：045(664)0734  
E-mail：sh-kyodosuishin@city.yokohama.jp

同時開催：横浜災害ボランティアネットワーク会議のパネル展示

横浜災害ボランティアネットワーク会議のパネル展示を行います。  
防災ボランティアセミナーのご参加とともに、パネルもご覧ください。

10月31日(土)11月1日(日)の二日間 はまぎんホールのロビー

## 平成 21 年度 横浜災害ボランティアネットワーク会議

### 総会が行われました



平成 21 年度総会が 6 月 23 日(火)に横浜市健康福祉総合センターで開催されました。当日は、会員数 93 組( )のうち、委任状も含め 67 組の参加がありました。

平成 21 年度は第 3 次三カ年計画の初年度にあたり、計画内容についての審議が行われたほか、前年度の事業報告や今年度の事業計画について熱心な意見交換が交わされました。

総会終了後は懇親会を行い、各区の災害ボランティアネットワークや団体会員・個人会員の皆さんの交流が図られました。

( )会員数は総会開催時のものです。

---

## 横浜市ボランティアセンターに デジタル防災無線が設置されました

災害時には、一般電話の回線が不通になることが想定されます。災害ボランティアセンターでは、行政機関等との連絡が不可欠となることから、災害時にも使えるデジタル防災無線(以下、防災無線)の設置について依頼をしてまいりました。

このたび横浜市安全管理局より承認され、平成 21 年 9 月に横浜市ボランティアセンターに設置されました。

この防災無線は、市役所・区役所のほか、既に設置されている市内のすべての防災拠点とも通話ができます。今後は、各区の災害ボランティアセンターへの設置についても依頼をしていきたいと思っております。



## 八都県市合同防災訓練が行われました 今年の横浜は栄区が担当

第30回八都県市合同防災訓練が8月30日(日)～9月5日(土)に行われました。

この訓練は毎年1回、埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市で一斉に行われる防災訓練です。今年度横浜市では栄区で実施されました。

5日には、災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練や、ボランティアコーディネート訓練、地域防災拠点への物資搬送訓練が行われたほか、一般参加者に対して災害ボランティアセンターを説明する時間が設けられ、スライドによる説明が行われました。



市長も参加されました



横浜・栄防災ボランティアネットワーク代表宇都宮さん

横浜・栄防災ボランティアネットワーク代表  
宇都宮さんのコメント

「ネットワークのメンバーと区役所の担当者と社協とが一体になって、はつらつとした活動を展開できました。また市内各区から駆けつけた多数の方々から多くの貴重なご指摘を頂いたことと、お隣の上郷小学校防災拠点の訓練に参加された地域の方々約200名が災害ボランティアセンターを見学され、その役割と機能を実際に見て理解して頂いたことも大きな成果でした。」

## 帰宅困難者対応訓練が行われました

9月26日(土)首都圏統一帰宅困難者対応訓練が行われました。これは、大災害発生時における会社等からの徒歩帰宅を想定して約20kmを歩く訓練で、首都圏7か所で同時開催されました。

この訓練の開催にあたり、横浜災害ボランティアネットワーク会議が運営委員会に入り、当日も横浜・川崎コースで鶴見区・港北区・西区の各災ボラネットワークの皆様にご協力いただきました。



内閣府首都直下地震対策要綱によれば、首都圏直下型地震が昼12時に発生した場合、横浜市内の帰宅困難者は51万人と想定されています。

大災害の場合、むやみに移動を開始せずしばらく安全な場所に避難することが望ましいのですが、公共交通機関の復旧にはかなりの期間を要するうえ、家族の安否が確認できない等の理由で、その場に留まることができないことも十分に想定され、徒歩での帰宅をせざるを得なくなります。

(2009年度帰宅困難者対応訓練案内より)

## 災害コーディネーターハンドブック 改訂版が完成しました

昨年度から改訂作業をすすめていた「災害コーディネーターハンドブック」がこのたび完成しました。すでに総会でお配りするとともに欠席の会員へは郵送をしております。また、災害ボランティアネットワーク会議のホームページからも、ダウンロードができます。災害時に備え日ごろからの訓練等にご活用いただければ幸いです。



### 義援金情報

共同募金会で募集中の情報です。振込先等は直接お問い合わせください。

| 義援金                           | 問合せ先  |
|-------------------------------|---|
| スマトラ地震沖地震義援金<br>サモア地震・津波被害義援金 | 日本赤十字社 <a href="http://www.jrc.or.jp">http://www.jrc.or.jp</a><br>TEL:03-3437-7081    E-mail:info@jrc.or.jp |

### 会費納入者（平成 21 年 9 月末日まで）

神奈川県生活協同組合連合会 / 社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会 / 横浜商工会議所 横浜市町内会連合会事務局 / 横浜市子ども会連絡協議会 / ガールスカウト横浜市連絡協議会 / 横浜市健民少年団 / 財団法人 横浜市国際交流協会 / 財団法人 横浜市男女共同参画推進協会 / 財団法人 神奈川新聞厚生文化事業団 / 横浜市民生委員児童委員協議会 財団法人 横浜市老人クラブ連合会 / 社団法人 横浜市身体障害者団体連合会 / 社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団 / 横浜市体育指導委員連絡協議会 / 生活クラブ生活協同組合 / 全日本海員生活協同組合 / 横浜国立大学生生活協同組合 / 横浜市立大学生生活協同組合 / 全労済神奈川県本部 / レクダンス研究会「赤いくつ」 / 横浜ボートレスキューチーム / フェリス女学院大学 ボランティアセンター / 社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市神奈川区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市南区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市港南区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市保土ヶ谷区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市金沢区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市港北区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市緑区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会 社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市栄区社会福祉協議会 / 社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会 / 横浜市青葉国際交流ラウンジ / 特定非営利活動法人 あしほ / 港北区災害ボランティア連絡会 / 保土ヶ谷区国際交流の会 / 財団法人 横浜市青少年育成協会 / 八尋 真三味 / 野口 幸子 / 千葉 宰 / 落合 明人 / 鶴見区災害ボランティアネットワーク / 金沢区災害ボランティアネットワーク / 長谷川 啓治 / 高橋 真理子 / 緑区防災ネットワーク委員会 横浜栄・防災ボランティアネットワーク / 磯子区災害ボランティアネットワーク / 保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク / 泉区災害ボランティア連絡会 / 瀬谷区災害ボランティアネットワーク / とつか災害救援活動ネットワーク

横浜災害ボランティアネットワーク会議は、皆さんの会費で支えられています。ご協力ありがとうございました。